

薬研

創薬と医療に貢献する

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

薬科機器通信【やげん】

No.43

2020. 1月号



Your Partner in Medication

YUYAMA



薬物療法プロフェッショナルの
課題を解決する。

Medical Solution Mind

ALL YUYAMAのソリューション力

Worldwide Network of YUYAMA



『日本』から『世界』へ。『世界』から『日本』へ

医療機関

(YUYAMA Group)

営業

機器開発

ソフト開発

【自社開発】それぞれがYUYAMAのソリューション力です

ユヤマのソリューション力には裏づけがあります。それは世界の調剤シーンを数々解決してきたその蓄積されたノウハウ。そしてハード・ソフトともに手掛けてきた営業を含めたグループ全体の自社開発力。これから医師を薬物療法プロフェッショナルとして薬学的知見で支える薬剤師の皆さまを、時間創出・インテリジェントワーク支援で支えて参ります。

www.yuyama.co.jp >>>



薬研

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

No.43 2020.1月号

CONTENTS

新年のご挨拶	1
日本薬科機器協会 会長 酒井 哲嗣	
「創」と「療」の伝承と革新、そして新たな時代の幕開け	2
日本薬学会第140年会薬科機器展示会によせて 日本薬学会第140年会組織委員長 中山 和久	
これからの薬科機器展示会	4~7
新製品情報	8~9
事業報告	10~12
研修会開催のお知らせ	13
提携企業募集	13
新製品情報掲載について	14
広告募集要項	14
事務局報告 お知らせします/諸会議報告	15
事務局日誌	16
編集後記	16

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと存じます。平素より当協会の事業にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。どうか本年もよろしく願い申し上げます。

「サービスの充実、メリットを実感していただける事業の実施」をスローガンにこの1年間も進んでまいりました。会員企業ならびに業界と学会の発展と向上のため、本年も全力をあげて取り組んでまいり所存であります。より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本薬科機器協会の最重要な事業として展示会を充実してまいりました。薬学の先生と業界の橋渡し、薬工連携をすすめ、そして商売につながる大切な場所が展示会だと思います。昨年は6回の学会併設の展示会を開催いたしました。今年の展示会の開催につきましては4ページの展示会情報をご参照ください。先生方とより密接に連携し充実した展示会の開催を目指します。

3月に国立京都国際会館で開催されます日本薬学会第140年会につきましては本号2頁にご寄稿いただいている、組織委員長の京都大学大学院薬学研究科の中山和久先生と打合せを重ねて展示会開催の準備しております。協会独自の企画として第140年会では、製薬企業、官公庁の研究機関、病院を出展募集対象とした、「企業・病院説明コーナー」を設置いたします。薬学会年会に参加する優秀な薬学生に対し、企業の説明・面談会場として使用できるブースを募集いたします。また従来からの企画として、①プロテオミクス・メタボロミクス、②イメージング、③抗体医薬品、④ゲノム医療・ゲノム創薬、⑤メタゲノム解析・ビッグデータ解析、⑥AI創薬、⑦抗がん薬をテーマとしたワークショップ、及び「高速液体クロマトグラフ、その他の分析技術など」をテーマとした新技術・新製品セミナーの開催を予定しております。9月に名古屋国際会議場で開催される第30回日本医療薬学会年会でも、協会独自のワークショップ、セミナーを企画しており、こちらも、年会長をお務めになる名古屋大学医学部附属病院薬剤部長の山田清文先生と連携して準備を進めております。協会ホームページの山田先生からのビデオメッセージを是非ご覧ください。日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会は、例年8月に開催されてきましたが、今年は10月末日から新宿で開催されます。50回の節目ということもあり、参加者数もこれまでで最大の4,500名を予定し、展示会は、新設された大屋根を持つ新宿住友ビル・三角広場を会場として、天井高さ25mという広大な空間を生かして開催いたします。

今年の研修会は、杏林大学医学部付属病院薬剤部の若林進先生を講師に迎え、「HIT-PharmacistによるDICTとRiMCSを考える～医療情報技師×薬剤師の複数目線で医療のICT/AIを斬る～」と題した講演会を、1月31日に大阪のエル・おおさか(大阪府立労働センター)、2月4日に東京湯島の全国家電会館で開催いたします。電子化された医薬品情報と医療情報の今後について、第一線で活躍する若林先生にご講演していただきます。

協会の広報活動にも注力してまいります。本年もホームページ・協会誌「やげん」・メールマガジン等の連携を強めるマルチメディア戦略を推進することで、会員企業の情報を広めて行きたいと考えております。とくに本誌「やげん」については、現在約4,500部を全国の病院、大学薬学部、薬局チェーン、製薬研究所に直接お送りしております。会員企業にお役にたち、学会とともに成長する日本薬科機器協会をめざして本年も精進してまいります。

各学会の発展と会員企業の皆様の商売繁盛をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

日本薬科機器協会
会長 酒井 哲嗣

「創」と「療」の伝承と革新、 そして新たな時代の幕開け

日本薬学会第140年会薬科機器展示会によせて

はじめに

日本薬学会第140年会を、2020年3月25日(水)から28日(土)までの4日間、国立京都国際会館を中心にして開催いたします。2009年3月の第129年会から11年ぶりの京都開催となる本年会も、京都大学大学院薬学研究科と京都大学医学部附属病院薬剤部が中心となって組織委員会を構成し、運営を担当させていただきます。

第140年会では、『「創」と「療」の伝承と革新、そして新たな時代の幕開け』をテーマに掲げました。近年の創薬と医療をめぐる状況は大きく変化しつつあります。それとともに、新元号になって初めて、かつオリンピックイヤーに開催される本年会を、文字通り薬学の『新たな時代の幕開け』を象徴するものにしたいと思います。

日本薬学会第140年会の概要

第140年会では、例年のように薬学の将来を見据えたシンポジウム(一般、および大学院生・学部生企画)と一般学術発表(口頭、およびポスター)を行います。一般シンポジウムと大学院生・学部生シンポジウムについては約50件、一般口頭発表は約1,000題、ポスター発表は約3,000題を見込んでいます。また、最終日の28日(土)には、医療現場の薬剤師の皆様を対象とする企画を配置する予定です。

一方、本年会から新たに取り組む企画もあります。日本薬学会の国際化推進の方針に則り、終日英語で行うシンポジウムを予定しています。また、組織委員会が独自に企画するシンポジウムも行います。さらに、ノーベル賞受賞者を含む海外招待者6名を含めた10名の特別講演者を予定しています。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、国立京都国際会館の地下鉄駅に近いイベントホールとニューホールで行うポスター発表会場に隣接して実施いたします。展示会場では、薬科機器の展示、新薬

等の展示、書籍の展示・販売、文献情報システムの展示などを予定しています。同じホール内で約3,000題のポスター発表を実施しますので、多くの参加者が機器展示会場を訪れるものと思います。また、本年会においても、ワークショップや新技術・新製品セミナーなどの実施も予定しています。薬科機器展示で、多くの研究者や薬剤師の皆さまに、最先端の機器や新薬などに触れていただくとともに、新刊書籍や文献などの最新情報を収集していただきたいと思いをします。

結びにかえて

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学術集会です。薬科大学・薬学部で教育・研究に携わる者、将来、薬学やその関連領域で活躍することになる多くの薬学生、大学院生、企業で医薬品の研究・開発に従事する者、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保を具現化する者、病院や保険薬局で医薬品の適正使用を推進する者など、医薬品を取り巻く幅広い分野から例年1万名近くの参加者が集結いたします。

創薬においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様、機器展示にご協力いただきました業者の皆様にとりまして、有意義な場になることを切に願っております。

最後になりましたが、本展示会の開催・運営にご尽力いただきました日本薬科機器協会の皆様に心から感謝申し上げます。



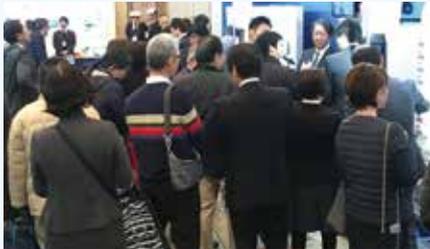
第41回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】

前回出展社数:15社
前回登録者数:約3,083人

- 日時** 2020年2月15日(土)～16日(日)
- 会場** 神戸・神戸国際展示場 1号館
- 住所** 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1
- 電話** 078-303-7516
- アクセス** JR神戸線「三ノ宮駅」から
ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ
- 大会会長** 橋田 亨(兵庫県病院薬剤師会会長)
- 主な来場者** 病院勤務薬剤師



40回大会展示会風景



40回大会展示会風景



40回大会総合受付の様子



第30回日本医療薬学会年会【併催】

前回出展社数:23社
前回登録者数:約8,400人

- 日時** 2020年9月20日(日)～22日(火)
- 会場** 名古屋・名古屋国際会議場
- 住所** 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号
- 電話** 052-683-7711
- アクセス** 地下鉄名城線「西高蔵駅」(2番出口)もしくは
地下鉄名港線「日比野 駅」(1番出口)下車、駅から徒歩5分
- 年会長** 山田 清文(名古屋大学医学部附属病院薬剤部長)
- 主な来場者** 病院勤務薬剤師



29回大会展示会場風景



山田年会長(29回大会会場にて)



29回大会ワークショップ風景



日本薬学会第140年会【併催】

前回出展社数:89社
前回登録者数:約7,300人

日時	2020年3月25日(水)～28日(土)
会場	京都・国立京都国際会館
住所	京都市左京区宝ヶ池 (〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地)
電話	075-705-1229(営業推進部)
アクセス	地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分
組織委員長	中山 和久(京都大学大学院薬学研究所科長)
主な来場者	薬学研究者(大学教員、薬学部学生、 病院勤務薬剤師、企業関係者他)



第139年会展示会場の様子



本展示会のトピックス

薬学生のための「企業・病院説明コーナー」 ～薬学生と企業との出会いの場を作りました!

日本薬学会年会には、例年多数の薬学部学生が参加されています(約3,000人超)。この機会を捉え、展示会のなかでリクルートエリアを設け、学生と企業との出会いの場をご提供します。

■企業および病院の採用ご担当者様へ:

好評につき出展ブースの募集を1月末まで延長いたします。この機会にぜひご出展をご検討ください。(詳細は下記日本薬科機器協会ホームページ参照)

【ぜひ出展して欲しい団体】

- ・製薬企業様
- ・病院様
- ・官公庁の研究機関様

※募集は20小間になり次第締め切らせていただきます。

【企業・病院説明コーナー出展料】

下記ホームページをご確認ください。

【小間仕様】

- ・間口2700mm×奥行1800mm×高さ2400mm
- ・バックパネル、袖パネル(クリーム色)
- ・机 W1800mm×D450mm
- ・折りたたみイス 5脚
- ・社名板(黒色書き、(株)等の略式・統一書体)
- ・蛍光灯40W1灯(パラペット裏に取り付け)
- ・電源 単相100V 1.0kW(2口コンセント1個)

■薬学部学生様および指導教官様へ:

今回の「企業・病院説明コーナー」はキャリアパス形成に役立つ生の情報を収集できる絶好の機会となります。ぜひともご来場をお待ちしております。(詳細は学会事務局から郵送される「参加証」同封の「企業・病院説明コーナー」案内書をご参照ください。)

■コーナー設置期間:

3月26日・27日・28日の3日間 9:30～18:30(予定)

■説明会実施時間等:

追って、「展示会ガイド」および「ホームページ」にてご案内いたします。

【お問い合わせ先】

日本薬科機器協会 事務局(小川・東海林)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
TEL:03-3407-8831 FAX:03-3407-9557

日本薬科機器協会ホームページ <http://www.nyk.gr.jp/>

詳細は、下記ホームページをご確認ください。
http://www.nyk.gr.jp/news_88.html



第53回日本薬剤師会学術大会【付設】

前回出展社数:19社
前回登録者数:約8,300人

- 日時** 2020年10月10日(土)～11日(日)
- 会場** 札幌・ロイトン札幌 他
- 住所** 〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11-1
- 電話** 011-271-2711
- アクセス** 地下鉄東西線西11丁目徒歩3分
- 大会運営委員長** 竹内 伸仁(北海道薬剤師会会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師



52回大会会場風景



左2人目から順に福岡県薬小田常務理事、日薬山本会長、福岡県薬三浦副会長



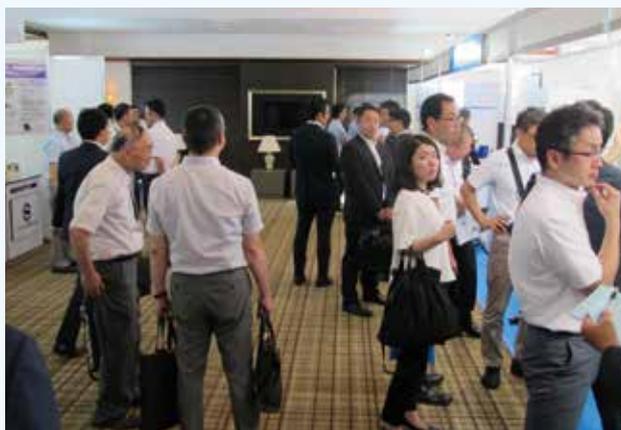
北海道薬剤師会_竹内会長(左から5人目)



日本病院薬剤師会関東ブロック第50回学術大会【付設】

前回出展社数:89社
前回登録者数:約7,300人

- 日時** 2020年10月31日(土)～11月1日(日)
- 会場** 東京・新宿住友ビル・三角広場
- 住所** 東京都新宿区西新宿2-6-1
- アクセス** 都営大江戸線「都庁前駅」直上
丸ノ内線「西新宿駅」出口2より 徒歩5分
丸ノ内線「新宿駅」出口A18より 徒歩7分
- 大会会長** 林 昌洋(東京都病院薬剤師会会長)
- 主な来場者** 病院勤務薬剤師



49回大会会場の様子



新宿住友ビル完成予想図



49回大会総合受付の様子



50回大会実行委員明石貴雄先生

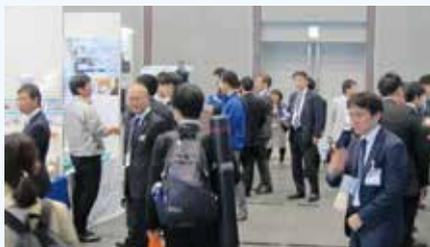
第59回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】

前回出展社数:12社
前回登録者数:約1,300人

- 日時** 2020年11月7日(土)～8日(日)
- 会場** 松江・島根県民会館
- 住所** 〒690-0887 島根県松江市殿町158
- 電話** 0852-22-5506
- アクセス** 松江駅からバス10分「県民会館前」下車
- 実行委員長** 直良 浩司(島根県病院薬剤師会会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



58回大会展示会場の様子



58回大会展示会場の様子



59回大会長直良先生と(中央)



第80回九州山口薬学大会【付設】

前回出展社数:18社
前回登録者数:約2,700人

- 日時** 2020年11月22日(日)～11月23日(月・祝)
- 会場** 宜野湾・沖縄コンベンションセンター
- 住所** 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1
- 電話** 098-898-3000
- アクセス** 那覇空港から那覇バスターミナル経由沖縄コンベンションセンター前バス停まで約50～70分
- 実行委員長** 亀谷 浩昌(沖縄県薬剤師会会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



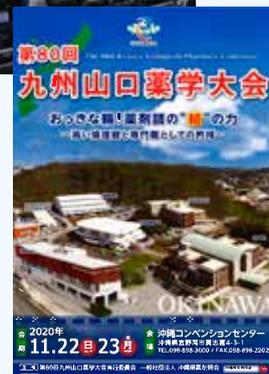
79回大会(大分)会場の様子



79回大会(大分)会場の様子



沖縄コンベンションセンター



New

調剤監査システム Rak-Che5(ラクチェ5)

タカゾノの「Rak-Che5(ラクチェ5)」は、散剤と水剤の双方に対応した調剤監査システムです。調剤記録や薬品充填記録の保存などの各種監査機能はもちろん、多彩な調剤サポート機能と使いやすい入力システムを搭載しています。本体は旧機種より高さが累計130mmのサイズダウンを実現。調剤作業の動線を妨げません。

Rak-Che5



株式会社タカゾノ

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階
TEL: 03-3578-3700 FAX: 03-3578-3710
URL: <http://www.takazono.co.jp>
e-mail: takazono@takazono.co.jp

New

HARIO 耐熱ねじ口三角フラスコ

理化学ガラスの老舗メーカーHARIOから「耐熱ねじ口三角フラスコ」が新発売です。

・選べる4サイズ

100ml、250ml、500ml、1Lのラインナップです。

・ねじ規格採用

本製品には、パッキン付きの青いフタが付属しています。

ねじ規格「GL-25」「GL-32」を採用しておりますので、お手持ちのフタに付け替えれば、様々な用途にお使い頂けます。

・オートクレーブ・乾熱滅菌可能

耐熱ガラス製ですので、オートクレーブや乾熱滅菌に対応しています。

※乾熱滅菌の場合は、フタを外してください。

・高品質

信頼のHARIOブランド。

安心してお使い頂けます。



ハリオサイエンス株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端3-1-25
TEL: 03-5832-9571 FAX: 03-5832-9572
URL: <https://www.harioscience.com/>

New

誤飲ヒヤリハット防止 セキュリティキャップ

簡単に開けられない投薬瓶を新発売

ヒヤリハットにも度々出ることの誤飲防止(チャイルドレジスタンス)対策品として、「セキュリティキャップ」を開発・新発売致しました。シンリョウ製の無地投薬瓶とプリントメモリ投薬瓶にセットできます。

キャップは一度押してから回して開栓させます。お子様が開けることは難しくなり、誤飲を防止します。ネットショップに掲載、及び説明動画がございますので是非ご覧ください。



株式会社シンリョウ

〒171-0043 東京都豊島区要町3-36-3
TEL: 0120-7-11296 FAX: 0120-5-11296
URL: <https://www.shinryo.jp/>
e-mail: info@shinryo.jp

New

パッカー式分包機専用印字装置 SAP-PR-1

パッカー式分包機専用の印字装置の発売です。卓上型パッカー、オートパッカーの側面に設置し使用することが可能です。

①普通判サイズ(6cm×7cm)、大判サイズ(7cm×8cm)へ印刷が可能。

②熱転写方式を採用、印刷は鮮明ですぐに手で触れても文字がにじみません。

③患者名・診療科・病棟・服用指示・服用日等を印字することが可能。

④文字の大きさ・タイプは任意に変更でき、グラフィックデータも印字可能。

現在名入れ分包紙をご使用されているユーザー様には無地の分包紙を使用いただけるので、消耗品コストを削減することが出来ます。



すみれ分包機株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-11-2 お茶の水スカイイツ1階
TEL: 03-3815-9561 FAX: 03-3814-2810
URL: <http://www.sumirebunpouki.co.jp/>

New 無菌調製支援システム

抗がん剤調製やTPN調製の際に注射オーダーを画面に表示させ、その案内に従って調製を進められるナビゲーションシステムで、調製に不慣れな薬剤師でも安心・安全に無菌調製を行うことができます。薬品のバーコード監査や抜き取り量の重量監査、トレーサビリティ管理はもちろんのこと、新機能として特定生物由来製品のロット管理や小児・新生児で用いる薬剤の微量投与監査も可能になりました。



三田理化学工業株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL: 06-6458-0971 FAX: 06-6458-2393
URL: <http://www.racoon.co.jp>

New 一包化錠剤鑑査支援装置 TabSight-S(タブサイトエス)

好評いただいている一包化した錠剤分包品を自動でチェックする鑑査支援システム「タブサイト」が、さらに鑑査スピードUP、対応薬品を拡大し、「タブサイトS」としてモデルチェンジしました。大量の長期分包品の鑑査はもちろん、透明薬品(※1)や1/4錠の鑑査も対応します。さらに遠隔鑑査(※2)が可能で、調剤室以外の場所からでも撮影結果のチェックが行えます。デモ機もございますので弊社営業担当者までお問い合わせください。

※1:透明薬品は一部対応できない場合がございます。 ※2:オプション。



株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口3丁目3番1号
TEL: 06-6332-2580 FAX: 06-6333-2135
URL: <http://www.yuyama.co.jp>

New HARIO 理化学用ガラス製品

安心のHARIO品質

1921年創業のHARIOは、永年培った技術により、ビーカー、フラスコ等を製造しています。

茨城県古河市に耐熱ガラス工場を持っています。

環境に配慮した設備でガラスを安定生産しています。

日本唯一の耐熱ガラス工場を持つメーカーとして、今までも、これからも、高品質な製品をお届けします。



ハリオサイエンス株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端3-1-25
TEL: 03-5832-9571 FAX: 03-5832-9572
URL: <https://www.harioscience.com/>

New 恒温水槽用 防汚・防汚剤 So! Keeper (槽キーパー)

試験機器などにおける恒温水槽の細菌・微生物の成長・増殖を抑制し、層内表面に汚れが付着にくくすることで、クリアな視界を1ヶ月以上(※)保ちます。

試験状態の視認性確保や、装置のメンテナンス性向上に役立ちます。

(容量500 mL/本、計量キャップ付き。6本セット販売もしています)

※効果の持続は目安であり、使用環境により異なります。

恒温水槽は、定期的な水換え・清掃を推奨します。

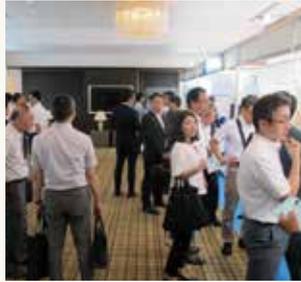


富山産業株式会社

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目19-31(営業本部)
TEL: 06-6625-8544 FAX: 06-6625-8548
URL: <https://www.toyamas.co.jp/>

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会(甲府)

会 場：甲府・甲府記念日ホテル
 開 催 日：2019年8月24日(土)～25日(日)
 出展社数：18社 機器／12社、書籍／6社
 小 間 数：35小間 機器／28小間、書籍／7小間
 登録者数：2,261名



大会長鈴木正彦先生と

出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	エヌ・エム・ピー ビジネスサポート(株)	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	小西医療器(株)	1
4	サカセ化学工業(株)	2
5	すみれ分包機(株)	1
6	(株)タカゾノ	5
7	(株)トーショー	4
8	日科ミクロン(株)	2
9	PHC(株)	3
10	(株)未在ADシステムズ	1
11	三田理化工業(株)	1
12	(株)湯山製作所	6
機器 合計 12社		28小間

書籍

番号	会社名	小間数
1	(株)じほう	2
2	(株)東京化学同人	1
3	(株)南山堂	1
4	(有)明倫堂書店	1
5	(株)薬事日報社	1
6	(株)羊土社	1
書籍 合計 6社		7小間

第52回日本薬剤師会学術大会(下関)

会 場：下関・下関市民会館
 開 催 日：2019年10月13日(日)～14日(月・振)
 出展社数：19社
 小 間 数：19小間+5フリースペース
 登録者数：約8,300名



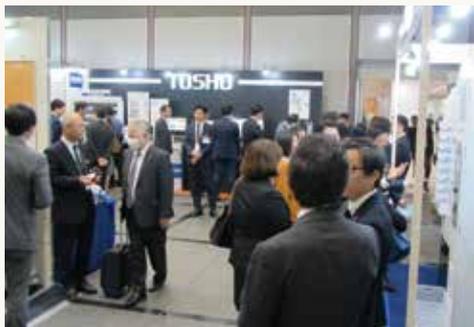
出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	キャノンライフケアンソリューションズ(株)	2
4	(株)クカメディカル	40㎡
5	(株)コンテック	1
6	サカセ化学工業(株)	1
7	(株)シンキー	2
8	(株)シンリョウ	1
9	すみれ分包機(株)	1
10	大同化工(株)	2
11	(株)タカゾノ	50㎡
12	(株)トーショー	40㎡
13	中洲電機(株)	1
14	日科ミクロン(株)	30㎡
15	(株)VIP グローバル	3
16	(株)メディナビ	1
17	(株)メディング	1
18	(株)湯山製作所	54㎡
19	(株)リバイバルドラッグ	1
機器 合計 19社		19小間 +214㎡

第58回中国四国支部学術大会(高松)

会場：高松・サンポートホール高松
 開催日：2019年11月9日(土)～10日(日)
 出展社数：12社
 小間数：16小間
 登録者数：約1,300名



大会長芳地一先生と

出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	(株)アスティス / (株)サンキ	1
2	(株)ウイズレイ	1
3	エムアイケミカル(株)	1
4	(株)クカメディカル	1
5	サカセ化学工業(株)	1
6	(株)シンキー	1
7	(株)タカゾノ	2
8	(株)トーショー	3
9	日科ミクロン(株)	1
10	(株)VIP グローバル	1
11	ヤマト科学(株)	1
12	(株)湯山製作所	2
機器 合計 12社		16小間

製剤作業に最適!

ラックーン精密分注機 DR-2型

RACCOON

特許取得

電子秤連動のDR-2-S型、パルスモーター採用のDR-2-SP型で超精密分注を実現!



ラックーン精密分注機 DR-2型

ローラーが回転することにより、
ローラーがシリコンチューブを押ししごいて送液する
チューブポンプ式の分注機です。

- 洩れや異物混入が無いため、特に製剤作業に便利。
- 薬液の標準分注に加え、フィルターろ過分注、ろ過充填、坐薬分注、シリンジ分注が可能。
- 従来の分注機に比べ、分注の精度が高く、設定もカラータッチパネルと内蔵コンピューターで行える。
- チューブの取り付け取り外しも簡単。
- 送液チューブのディスボ化も対応可能です。



フィルターろ過分注



シリンジ分注

製造販売元
 **三田理化工業株式会社**

本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
 TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
 東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102
 TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041

URL: <http://www.racoon.co.jp>



第29回日本医療薬学会年会(福岡)

会場：福岡・マリンメッセ福岡
 開催日：2019年11月2日(土)～4日(月・振)
 出展社数：23社 機器／22社、文芸情報検索システム／1社
 小間数：98小間 機器／97小間、文芸情報検索システム／1小間
 登録者数：約8,400名



年会長 武田泰生先生と

出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	アイシーユーメディカル	1
2	馬野化学容器(株)	1
3	(株)S&Sエンジニアリング	2
4	エムアイケミカル(株)	1
5	小西医療器(株)	2
6	サカセ化学工業(株)	3
7	(株)シンキー	1
8	すみれ分機(株)	1
9	(株)タカゾノ	9
10	テルモ(株)	1
11	(株)トーショー	8
12	日科ミクロン(株)	3
13	(株)日本医工器械製作所	2
14	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	4
15	PHC(株)	25
16	(株)日立ハイテクノロジーズ	1
17	(株)ビートセンシング	1
18	(株)VIPグローバル	1
19	(株)未在ADシステムズ	3
20	三田理化工業(株)	2
21	(株)湯山製作所	24
22	レールダルメディカルジャパン(株)	1
機器 合計 22社		97小間

文芸情報検索システム

番号	会社名	小間数
1	(一財)日本医薬情報センター	1
文芸情報検索システム 合計 1社		1小間

ワークショップ/セミナープログラム

会場：マリンメッセ福岡 YWS…ワークショップ
 (展示会場内 ワークショップ会場1、2) YS …セミナー

【ワークショップ会場1】

YWS-1-1 薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育

医薬品の適正使用および医療安全を確保するには、チーム医療において薬剤師による患者の服薬後のフォローが重要である。そのためには、バイタルサインの確認やフィジカルアセスメントのスキルが求められる。本ワークショップでは「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に記載されている代表的8疾患について、患者背景や処方せんを示しながら薬物投与前後による病態変化、薬効および副作用の確認のシミュレーションを行う予定である。

開催日：11月2日(土)／開催時間：10:00～11:30

九州保健福祉大学薬学部 レールダルメディカルジャパン(株)

YWS-2 病棟薬剤師が介入を検討すべき肝機能の基準をシステムで管理する

病棟薬剤師の薬物療法への参画が多領域へと拡大していくなか、検査値を用いて処方内容を再検討すべくモニタリング患者を抽出する作業の複雑さと負担が増している。本ワークショップでは肝機能にフォーカスし、肝疾患の検査値における考え方を専門医から受講したうえで、薬剤師がシステムを用いてモニタリング患者をいかに抜く効率よく抽出するかの体験と医師によるフィードバックの場を提供する。さらに東北大学病院における同システム運用の先行事例も合わせて紹介したい。

開催日：11月2日(土)／開催時間：13:30～15:30

東北大学病院消化器内科 薬剤部 (株)湯山製作所

YWS-1-2 薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育

開催日：11月3日(日)／開催時間：10:00～11:30

九州保健福祉大学薬学部 レールダルメディカルジャパン(株)

YS-1 自公転ミキサーによる錠剤破砕・散剤混合・顆粒化・コーティング

錠剤破砕・粉末混合・顆粒化・コーティング(糖衣)を行うことにより小児等でも「飲める」調剤を可能とする卓上ミキサーの発表。

開催日：11月3日(日)／開催時間：13:30～13:50 (株)ビートセンシング

YWS-1-3 薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育

開催日：11月4日(月・祝)／開催時間：10:00～11:30

九州保健福祉大学薬学部 レールダルメディカルジャパン(株)

【ワークショップ会場2】

YS-2-1 医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER® のご紹介

通常のHPLC分析では、最適化した分析手順の確立が必要のため、オペレーターには専門知識や経験が求められます。また、正しい測定結果を得るためには、日常的な性能確認やメンテナンスを行う必要があります。しかしながら、医療現場では、これらの業務に対応できるオペレーターや時間の確保が難しく、HPLCの導入が難しい状況にあります。「TDMASTER®」は、そのような現場ニーズから開発されたシステムで、測定の準備から測定、解析、レポートまでを、専用ソフトウェア上から、ルーチン操作として行うことができます。

開催日：11月2日(土)／開催時間：9:30～9:50 (株)日立ハイテクサイエンス

YWS-3-1 血中薬物濃度を測定するための前処理から測定システムまでの分析フロー

本ワークショップでは、疑似試料を用いて血中薬物濃度を測定するための前処理方法を体験していただきます。実際の分析フローを体験していただくことで、測定の迅速さと簡便さを実感いただけるよう準備致します。合わせて、この度発売を開始した医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER®も展示しております。この機会にぜひご参加ください。

開催日：11月2日(土)／開催時間：10:00～11:30 (株)日立ハイテクサイエンス

YWS-4 無菌調製支援システムによる業務効率化とトレーサビリティ管理

調剤手技を事前に説明させていただき、模擬薬を使用し、注射薬混注ナビゲーションシステムを用いて、TPNや抗がん剤の混合調製監査、特定生物由来製品のロット管理、小児、新生児で用いる薬剤の微量投与の監査を実習体験していただきます。

開催日：11月2日(土)／開催時間：13:30～15:30 名古屋大学病院薬剤部 三田理化工業(株)

YS-2-2 医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER® のご紹介

開催日：11月3日(日)／開催時間：9:30～9:50 (株)日立ハイテクサイエンス

YS-3-2 血中薬物濃度を測定するための前処理から測定システムまでの分析フロー

開催日：11月3日(日)／開催時間：13:30～15:00 (株)日立ハイテクサイエンス

YS-2-3 医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER® のご紹介

開催日：11月4日(月・祝)／開催時間：9:30～9:50 (株)日立ハイテクサイエンス

YWS-3-3 血中薬物濃度を測定するための前処理から測定システムまでの分析フロー

開催日：11月4日(月・祝)／開催時間：10:00～11:30 (株)日立ハイテクサイエンス

日本薬科機器協会主催
研修会開催
のお知らせ

HIT-PharmacistによるDICTとRiMCSを考える

～薬剤師×医療情報技師の複数目線で医療のICT/AIを斬る～

注) HIT-Pharmacist: 医療情報技師の認定を持つ薬剤師
DICT: Drug Information and Communication Technology
RiMCS: Risk Management Check System

杏林大学医学部附属病院 薬剤部
若林 進



皆さんは医療情報と医薬品情報の違いをご存じでしょうか。ガイドラインによると、医療情報は「医療に関する患者情報（個人識別情報）を含む情報」と定義づけられています。一方、医薬品情報は医薬品という物質をとりまく情報です。医療情報は患者というヒトを中心とした情報であり、医薬品情報は医薬品というモノを中心とした情報であるといえます。医療情報の専門家として医療情報技師（HIT; Healthcare Information Technologist）が知られていますが、その中で医療情報技師の認定を有する薬剤師はHIT-Pharmacistと呼ばれています。

DI室のICT化というのは、ずっと課題となっていました。最近は安全性情報が発出されれば、院内LANで情報発信できますし、院内医薬品集も電子カルテに連動しています。さらに、地域などを含めた大きなICTネットワークが形成され、自施設で起きた一事例は、ICTによって広く情報共有されるようになってきました。このようにDIとICTは切り離すことができなくなっており、そのような考え方をDICTなどと言います。また、その情報を病院情報システムの医療安全として活用するRiMCSなども注目されるようになってきています。

そして今、AIの時代が始まっています。DI業務がICT化されてきたように、DI業務にAIが入ってくることは必然的です。今後はそれを見極めていくことが、必要となってくるでしょう。

【大阪会場】

日時: 令和2年1月31日(金) 午後6時～午後8時(5時30分受付開始)
場所: エル・おおさか(大阪府立労働センター) 7階 708号室

【東京会場】

日時: 令和2年2月4日(火) 午後6時～午後8時(5時30分受付開始)
場所: 全国家電会館 5階講堂

提携企業募集

「危険ドラッグ簡易検査器(仮称)」を開発する企業を探しています。

東京理科大学薬学部の高橋秀依教授が「危険ドラッグ簡易検査器(仮称)」の開発パートナーを探しています。危険ドラッグとは、指定薬物と化学構造的類似性を有する薬物で、薬事法ではまだ規制されてはいませんが、作用は同等かまたはそれ以上を示す薬物です。薬事法による指定と新規の危険ドラッグの出現とはたちごっこの様相を呈しており、迅速な分析・同定により、蔓延・拡散の規制が求められています。

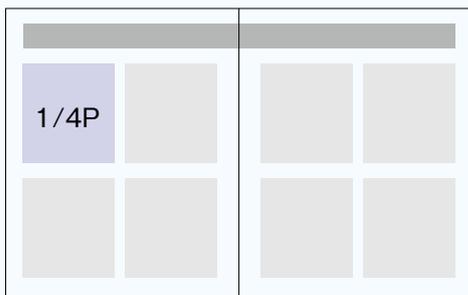
指定薬物を合成、所持、研究利用できるのは、大学を含めた公的機関のみであり、民間企業では扱えません。国内では高橋先生の研究室のみがライブラリーを構築しており、このライブラリーを利用して、現場の取締官、捜査官が使えるような簡単な検査器の開発を目指しています。現在、指定薬物の分析・同定は、専門家のみが主にLC/MSを用いて分析を行っており、現地での非専門家による、迅速な分析・同定は不可能です。押収した現場ですぐに取締官、捜査官が分析・同定することができれば、危険ドラッグ蔓延・拡散への効果的な規制になると思われます。

この検査器の開発に興味をお持ちの方は、日本薬科機器協会までご連絡ください。

新製品情報掲載について

会員は**無料**で掲載いただけます

非会員は30,000円(税別)です



以下のデータを協会までお送り下さい。

- ① 新製品情報タイトル(34字以内)
- ② 本文の原稿(250~270字)
- ③ 製品写真(eps画像、jpg画像)
- ④ 問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。
※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

新製品情報の次回締め切りは3月10日です。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

広告募集要項

広告掲載料(税別)

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下データを協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

薬剤・医療機器のPRに「やげん」をご活用ください!

発行部数
約**4500部**
(年3回)さらに増刷予定

発行エリア
全国

納入先
病院・薬剤師会など

主な配布先

- ・病院薬剤部、薬局など:約3500部
- ・各都道府県病院薬剤師会ならびに薬剤師会:約100部
- ・薬学系を中心とした大学:約180部

- ・薬局チェーン(本部):約340部
- ・製薬メーカー、研究所、その他官公庁、各種関連団体など:約380部

広告の次回締め切りは3月10日です。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

お知らせします

会員会社役員人事

(株)ワイエムシィ

6月27日開催の40回定時株主総会ならびに取締役会において役員が選任され、就任いたしました。

代表取締役社長	山村 隆治
取締役副社長	栗山 尚浩
常務取締役	西村 眞一
取締役	三浦 晃義
取締役	梅原 徹(新任)
取締役	中林 英士(新任)
常勤監査役	杉本 美紀
非常勤監査役	藤井 雅彦
社外監査役	田口 裕朗
社外監査役	旅家 忠義

前号9月号で中林様のお名前を間違えて掲載いたしました。

お詫びして正しいお名前を掲載いたします。

会員会社本社工場移転

(株)湯山製作所

下記のとおり本社工場を新築移転いたしました。

2019年11月25日より順次業務を開始しております。

住所:
〒561-0841 大阪府豊中市名神口1-4-30
電話番号:06-6868-5155(代)
FAX番号:06-6868-5154(代)

新入会員会社

Dr.JOY(株)

住所:
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-4
PMO渋谷 5階
電話番号:03-6427-4977

東京都知事表彰を受けました。

日本薬科機器協会副会長・千種康一氏(三田理化工業(株)代表取締役)は、2019年10月1日、「東京都福祉・医療・衛生功労者知事表彰」を受けました。

同氏は薬科機器協会では広報媒体としての会報「やげん」、ホームページ、メールマガジンによる情報共有と連携を目指したりリニューアルについての功績を、また三田理化工業では「シールステリバイアル」や「調乳システム」の開発と製造販売の功績を評価されました。

おめでとうございます。



諸会議報告 令和元年8月、9月、10月、11月度

理事会

令和元年9月度理事会

日時:令和元年9月20日(金) 12:00~15:30

場所:八重洲倶楽部・第5会議室

出席者:酒井会長、千種副会長、加藤・湯山・池上・園部・雉鼻理事、園部相談役、事務局

議事 :1.展示会関係 2.第1四半期決算報告 3.その他

令和元年11月度理事会

日時:令和元年11月29日(金) 14:00~17:00

場所:八重洲倶楽部・第1会議室

出席者:酒井会長、千種副会長、加藤・湯山・池上・園部理事、園部相談役、事務局

議事:1.展示会関係 2.第2四半期決算報告
3.危険ドラッグ簡易検査器について 4.その他

総務会

令和元年9月度総務会

日時:令和元年9月4日(水) 13:00~15:30

場所:幕張テクノガーデン

出席者:酒井会長、千種副会長、事務局

議事:1.展示会関係 2.第1四半期決算報告について 3.その他

令和元年10月度総務会

日時:令和元年10月1日(火) 16:00~17:30

場所:協会事務局

出席者:酒井会長、千種副会長、事務局

議事:1.やげん表紙について 2.企業説明コーナーチラシについて
3.その他

令和元年11月度総務会

日時:令和元年11月29日(金) 12:00~14:00

場所:八重洲倶楽部 第1会議室

出席者:酒井会長、千種副会長、事務局

議事:1.スケジュール関係 2.その他

広報委員会

日時:令和元年10月2日(水) 14:00~17:00

場所:新大阪丸ビル新館

出席者:酒井会長、千種副会長、湯山理事、薬事新報社・上野社長、湯山製作所・森和明氏、レイ・クリエイション・三浦晃二氏、事務局

議事:1.やげんについて
2.ホームページについて
3.企業説明コーナーについて
4.次年度紹介コーナービデオの活用について
5.展示会の集客、展示会ガイド活用について
6.研修会のPR、チラシ作成など
7.その他

事務局日誌

令和元年8月度報告

- 8月19日(月) 園部理事、小川事務局長、下関出張(第52回日本薬剤師会学術大会、展示会場視察)。
- 8月23日(金) 酒井会長、園部理事、東海林事務局長、甲府出張。日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会開催(8月24日～25日)。

令和元年9月度報告

- 9月4日(水) 酒井会長、千種副会長、事務局2名、JASIS(幕張メッセ)訪問(科学機器協会挨拶)。
9月度総務会(幕張テクノガーデン)。
- 9月6日(金) 酒井会長、東海林事務局長、(株)エヌ・エム・ピービジネスサポート訪問(入会説明)。
- 9月20日(金) 9月度理事会(八重洲倶楽部)
- 9月24日(火) 千種副会長、東海林事務局長、名古屋大学医学部附属病院・山田先生訪問(第29回日本医療薬学会年会次年度紹介コーナー取材)。

令和元年10月度報告

- 10月1日(火) 10月度総務会(協会事務局)。
- 10月2日(水) 広報委員会(新大阪丸ビル)。
- 10月7日(月) 酒井会長、入江(株)百周年記念感謝の会出席。
- 10月8日(火) 東海林事務局長、横浜出張。BioJapan2019開催(10月9日～11日)。
- 10月11日(金) 酒井会長、園部理事、小川事務局長、下関出張。第52回日本薬剤師会学術大会開催(10月13日～14日)。

- 10月16日(水) 酒井会長、園部理事、東京都病院薬剤師会・林会長、明石専務理事来局(日本病院薬剤師会関東ブロック第50回学術大会打合せ)。
- 10月23日(水) 池上理事、小川事務局長、大阪友好団体企画委員会出席。
- 10月28日(月) 酒井会長、池上理事、島根大学医学部附属病院・直良先生訪問(第59回中国四国学術大会打合せ)。
- 10月29日(火) 酒井会長、小川事務局長、東京理科大学薬学部・高橋先生訪問(危険ドラッグ簡易検査器打合せ)。

令和元年11月度報告

- 11月1日(金) 酒井会長、千種副会長、雉鼻理事、事務局2名、福岡出張。第29回日本医療薬学会年会開催(11月2日～4日)
- 11月8日(金) 酒井会長、池上理事、東海林事務局長、高松出張。第58回中国四国学術大会開催(11月9日～10日)。
- 11月12日(火) 酒井会長、東海林事務局長、(株)Dr.JOY訪問(入会説明)。
- 11月19日(火) 東海林事務局長、Dr.JOY(株)、レールダルメディカル(株)訪問(入会説明)。
- 11月27日(水) 酒井会長、池上理事、事務局2名、近畿大学病院・竹上先生訪問(第42回日本病院薬剤師会近畿学術大会打合せ)。
酒井会長、事務局2名、三田理化学工業(株)創業70周年感謝の集い出席。
- 11月29日(金) 11月度総務会、理事会(八重洲倶楽部)。

編集後記

昨年は200年間なかった、天皇の生前退位があり、年号も令和と変わりました。1ヶ月の猶予期間を設けたせいか、大きな混乱もなく改元を乗り越えたように思います。平安朝時代、改元は早魃、疫病、風水害など天変地異による被害が大きいときに、社会の雰囲気を変える場合、あるいは逆に金が見つかったなどの吉祥が表れた場合などに行なわれたものです。現在は天皇一代に一元号と定められており、前回昭和から平成への改元は天皇崩御とともに行われたため、やや暗い感じでした。今回は生前退位ということ

で、明るい祝福ムードで行なわれたように思います。昨年は台風15号と19号による風と雨の被害が大きく、温暖化の影響とも言われました。いまだ復旧もままならず、暗い年明けを迎えた方も多いと思います。改元を機に、平安朝時代の改元が目指したような、明るい世界に変わっていかないものかと妄想する日々です。

薬科機器協会では例年通り、7回の展示会と2回の研修会の開催を予定しています。本年もよろしく願いたします。(小川)

薬科機器通信「やげん」1月号

発行:2020年1月10日
発行者:日本薬科機器協会 酒井 哲嗣
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会会長井記念館3F)
TEL(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557
URL:<http://www.nyk.gr.jp> メール:info@nyk.gr.jp
表紙写真撮影協力:名古屋大学医学部附属病院薬剤部
編集/印刷:株式会社レイ・クリエーション
編集協力:株式会社薬事新報社 上野 敬人



日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

医療の安全・安心・整頓。



Medical Safety with SAKASE

サカセ 救急カート

- 医薬品などの盗難やいたずら、無断使用を防止します。
- 引出しは、医療の安全と院内感染対策を考慮しています。
- 看護業務の効率化を図ります。
- 看護師の労働負担を軽減します。



- 施錠と封印具により、盗難やいたずら、無断使用の防止と、重要な医薬品等の補充・点検と期限管理ができて安心です。



- 引出しは、ホコリが付きにくい帯電防止樹脂を使用しています。
- 引出しが滑らかに出し入れできるように、摩擦が少なく、摺動性の高いサカセ独自の特殊樹脂を使用しています。



Sakase
サカセ化学工業株式会社

TAKAZONO **w738mm** のコンパクトボディに 多彩な機能を搭載

New

全自動分割分包機

Crestage - Nano

SYN-045J1



**Vマス分包に必要な
へらでの「均し作業」は不要!**

作業者の熟練度によらない均一な分包ができる
調剤環境をつくれます。

**2つの散剤投入フィーダーで
効率UP!**

散剤2種以上のMIX分包がより効率的に行なえます。
薬剤を投入すれば、分包完了まで全自動です。

「高精度」×「クラス最速」



最速55包/分の高速分包

55包/分の高速分包(最速)で作業時間短縮! 薬剤の特性に応じて、
1包/分ごとに分包速度(高速・標準・低速)を細かく調整でき、効率
良く安定した分包ができます。



小型円盤が高速下での分割に安定性
と効率性をもたらします。



細やかに分包速度の設定
が可能です。

コンタミや誤飲防止に配慮



99%以上
集塵効率

コンタミのリスクを低減

ヘッドが可動するクリーナーノズルと吸引力が落ち
にくいサイクロン式集塵機で細部に入り込んだ残薬
を効果的に集塵するので安心です。



1色単位で交換可能

視認性を向上させて誤飲を防止

分包紙に文字やイラストを印字でき、視認性を高め
ることでお薬の誤飲や飲み忘れを防ぎます。
また、分包と同時に分包紙にラインを引く自動線引き
装置(オプション)が装着できます。12色から選択でき、
用法ごとの色分けにも柔軟に対応します。

オプション 低コスト 4色対応 後付け可能

お手入れかんたん



広くひらく!

トップカバーがほぼ垂直まで開くので手が良く見え、
お手入れの作業も確実に安全にできます。また、各
パーツは取り外してかんたんにお手入れできます。



株式会社 **タカゾノ**

〈URL〉 <http://www.takazono.co.jp>

営業本部 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)3700(代)

営業所 / 札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・
名古屋・京都・大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

東京本社 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)5700(代)

大阪本社 ☎571-0038 大阪府門真市柳田町4番17号 ☎06(6903)2000(代)